

平成 29 年度 山口県自動体外式除細動器（AED）普及促進協議会

と き 平成 30 年 3 月 8 日（木）16：00～

ところ 山口県医師会 6 階 会議室

〔報告：常任理事 弘山 直滋〕

議題

1. 山口県自動体外式除細動器（AED）普及促進協議会の廃止について

AED 普及促進協議会については、これまで郡市医師会救急医療担当理事協議会との合同会議という形で開催しており、当初は、1 月 25 日を予定していたが、当日はあいにくの大雪となったことから、交通事情等を総合的に判断し、会議を延期した。その後、日程調整を行ったが、合同会議での開催は困難と判断して単独開催となった。

当協議会については、AED の普及促進等を協議するため、平成 17 年 4 月に設置された。主な事業として、県からの委託を受け、AED 訓練用機材の貸出や県民を対象とした AED 講習会などを行ってきた。一般市民に AED の使用が解禁されて間もない当時としては、当協議会の果たす役割は大変重要であったと考える。しかし近年では AED の普及が進むとともに、講習会は郡市医師会、病院など、独自で開催されているものも多くある。また、一般向けの講習会は、消防や学校（授業・PTA）、職場などでも多く行われている。さ

らに、AED の設置台数ではないが、製造販売業者を対象に行われた販売（出荷）台数調査を見ると、一般市民が利用可能となった平成 16 年以降に急速に普及していることが分かる。

こうしたことを総合的に判断し、AED の普及促進を設置目的とした「AED 普及促進協議会」については、所期の目的を果たしたものと考え、委員の任期が終了する本年 3 月 31 日をもって協議会を廃止したい旨、提案した。

委員からは、「心肺停止患者の生存率が全国と比較して低い」「AED の普及・啓発は大切」等の意見をいただいたが、当協議会を廃止することについては、出席された委員全員の承認をいただいた。また、今後、AED の普及促進に関する重要案件が出てきた場合には、「郡市医師会救急医療担当理事協議会」の場でご審議いただくこととなった。

委員の先生方には、長きにわたり AED の普及促進にご尽力をいただいたことに大変感謝申し上げます。

出席者

山口県自動体外式除細動器（AED）

普及促進協議会委員

青 雅一
福田進太郎
藤原 義樹
宮内 善豊
弘本 光幸
吉金 秀樹
若松 隆史

山口県健康福祉部 医療政策課

主 任 静村 貴文

県医師会

会 長 河村 康明
副 会 長 濱本 史明
常任理事 弘山 直滋
理 事 香田 和宏
理 事 山下 哲男